

2016年11月、神戸市外国語大学は

模擬国連世界大会を 日本で初めて開催します。



国連総会議場に立つ神戸市外国語大学の学生(2016年3月ニューヨーク大会)

日程

11月20日(日)▶参加登録、神戸視察

21日(月)～22日(火)▶文化視察(広島・京都)

23日(水)祝▶開会式、分科会討議、国連フォーラム

24日(木)～25日(金)▶分科会討議

26日(土)▶分科会討議、閉会式

※プログラムの一部は一般の方も聴講・傍聴できます。神戸市外国語大学ウェブサイトでご確認ください。



会場

- ▶神戸市外国語大学(開会式・国連フォーラム等)
- ▶神戸国際会議場・神戸市会本会議場
(国連総会・経済社会理事会・国連難民高等弁務官事務所・安全保障理事会等)
- ▶広島・京都(文化視察)

- 【主催】神戸市外国語大学、全米学生会議連盟(NCCA)
- 【後援】内閣府、外務省、文部科学省、神戸市、兵庫県、日本国際連合協会兵庫県本部、(公財)神戸国際協力交流センター、(公財)兵庫県国際交流協会、朝日新聞神戸総局、神戸新聞社、産経新聞社、日本経済新聞神戸支社、毎日新聞神戸支局、読売新聞神戸総局、NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西、Kiss FM KOBE
- 【協力】国際連合広報センター、国連国際防災戦略事務局駐日事務所
- 【協賛】(一財)神戸国際観光コンベンション協会、(公財)中内力コンベンション振興財団、(公信)兵庫県婦人会館ユネスコ基金、キリンビバレッジ(株)

模擬国連とは? 参加者は、割り当てられた国を代表する外交官の立場で、国際社会が直面する課題について、実際の国連と同じ合意形成の手法によって議論します。そのプロセスで、国際問題や国連システムへの理解を深め、高度なグローバル・コミュニケーションの能力を身につけます。各国で教育の一環として模擬国連活動が行われ、日本でも生徒や学生が参加する大会が各地で開かれています。

模擬国連世界大会とは? この秋、神戸市外国語大学は、全米学生会議連盟(NCCA)と共に「模擬国連世界大会(National Model United Nations)」を主催します。これは、国連が支援する世界最大規模の模擬国連活動で、日本での開催は初めての事です。今回の神戸開催は、神戸市外国語大学創立70周年記念として招致が認められたもので、また外務省『日本の国連加盟60周年記念事業』の認定催事です。大会には各国の大学生が参加し、会議は英語のみで行われます。

